

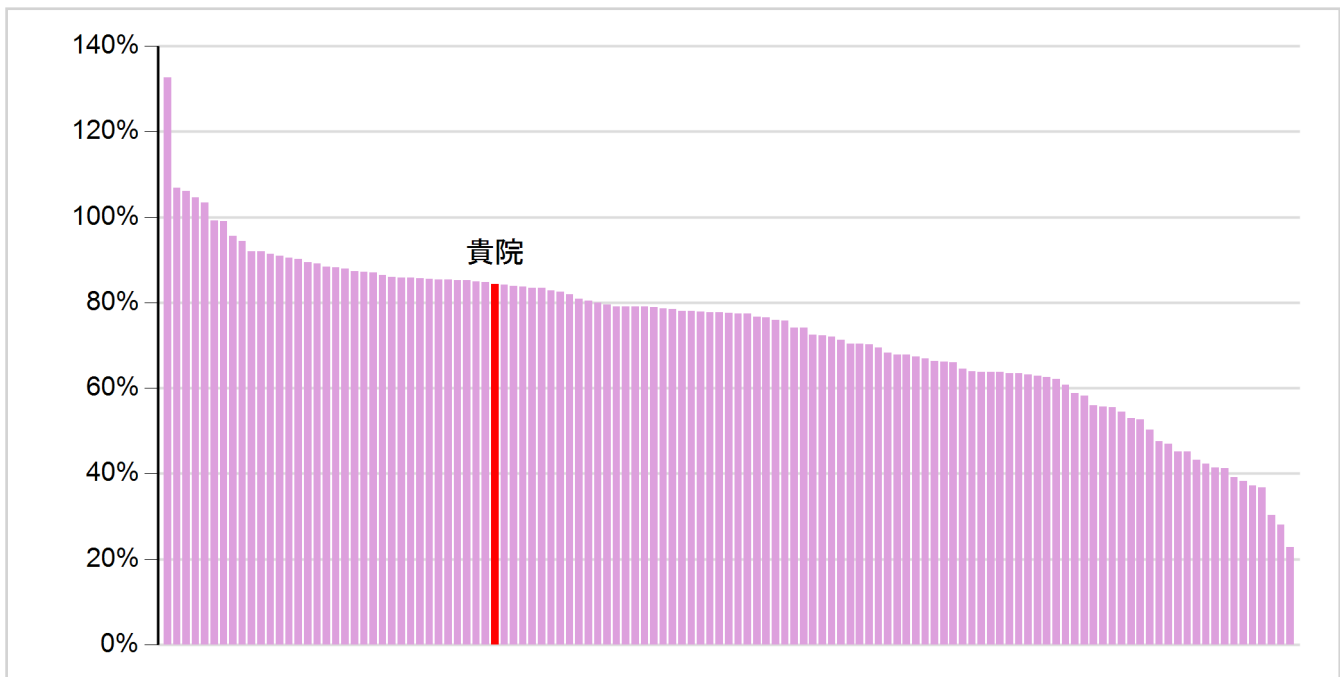
## 経営指標

### (DPCデータから捉えた病床利用状況並びに病床運営効率(診療科別))

ここでは病床利用状況を他病院との比較を通じて可視化します。

注：全稼働病床数と、DPCデータ様式1からの在院日数による集計です

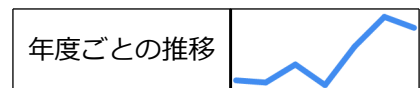
- 在院日数の集計は、入院のDPC様式1より、全症例の入院日数を算出しています。  
**ほかの経営指標での在院日数の計算と異なります。**
- 自費入院等、様式1に反映されていない在院日数については集計されていないため誤差があります。
- 病床数は、稼働病床数を合計しています。
- 他院との比較で診療領域・診療科での標準化は行っていません
- 算出値は診療領域・診療科の特性、貴院での認識などと総合的に検討が望まれます



① 127床 (稼働病床数)

	一年間入院数 (人) (12か月換算)	年間延べ入院日 数(日) (12か月換算)	平均在院日数 (人)	1日あたりベッ ド占有数(床)	全病床に占め る割合(%)
診療科	②	③	④	⑤	⑥
すべて	2402	39092.0	16.3	107.1	84.332%
010 内科	50	950.0	19.0	2.6	2.049%
070 循環器科	150	2711.0	18.1	7.4	5.848%
120 整形外科	5	102.0	20.4	0.3	0.220%
130 形成外科	78	617.0	7.9	1.7	1.331%
150 脳神経外科	2057	34391.0	16.7	94.2	74.190%
280 神経内科	28	151.0	5.4	0.4	0.326%
490 麻酔科	34	170.0	5.0	0.5	0.367%

病床利用率 2014年度 84.332%  
(全病院の平均値 73.243%)



- ① 稼働病床数
- ② 年間総入院数(12か月換算) : 退院症例総数 (n)
- ③ 年間延べ入院日数(12か月換算) : 年度間の退院症例 ( $\Sigma$ stay)
- ④ 平均在院日数 :  $\textcircled{3} / \textcircled{2} = \text{avg}(\text{stay}) = \Sigma \text{stay} / n$
- ⑤ 1日あたりベッド占有数 :  $\textcircled{3} / 365 = \Sigma \text{stay} / 365$

病床利用の運用効率指標です。年度に退院した症例での集計をするため、近似値としてご参考ください。

※退院していない症例・データが不完備の症例等はカウントされません

全病床に占める割合のうち、「全科」での値は当レポートで示している病床利用率に等しくなります。

療養病床を途中経る症例により、算出値に誤差が生じます。

参考：[総務省の定義する病床利用率](#)

[TOPに戻る](#)